

**製品名: KLHL22 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80897**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	72kDa

**抗原情報**

遺伝子名	KLHL22
別名	KELCHL; KLHL22
遺伝子 ID	84861.0
SwissProt ID	Q53GT1
免疫原	大腸菌で発現したヒト KLHL22 の精製された組み換え断片。

**背景**

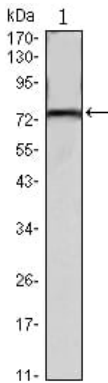
KLHL22 (ケルチ様タンパク質 22) は、634 個のアミノ酸からなるタンパク質で、卵巣のリング管におけるアクチン組織の維持に必要な、ショウジョウバエのケルチタンパク質と関連しています。ケルチ機能に影響を及ぼす変異は、ケルチがリング管と会合できなく

なり、結果として雌性不妊症を引き起こします。ヒトの KLHL22 タンパク質には、6 個のケルチ反復配列と 1 つの BTB (POZ) ドメインが含まれています。BTB (Broad-Complex, Tramtrack、および Bric a brac) ドメインは、POZ (Poxvirus and Zinc finger) ドメインとも呼ばれ、ケルチ反復配列や C2H2 型ジンクフィンガーの複数のコピーを含む N 末端ホモ二量体化ドメインです。BTB ドメインを含むタンパク質は、クロマチンの構造と機能の制御を介して転写調節に関与していると考えられています。選択的スプライシングイベントの結果として生成される KLHL22 の 2 つのアイソフォームがあります。

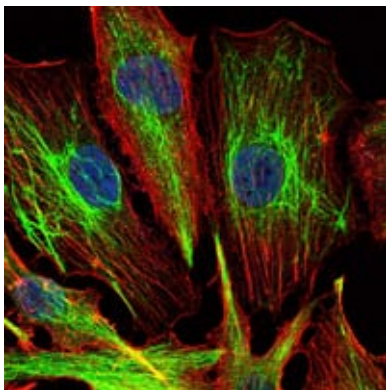
## 研究分野

-

## 画像データ



マウス脳組織溶解物に対する KLHL22 マウス mAb を使用したウェスタン ブロット分析。



KLHL22 マウス mAb (緑) を用いた U251 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。